

漁海況情報

平成 26 年 9 月 24 日 第 13 号 (通巻 550 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

TEL:0837-26-0711 FAX:0837-26-1042 Mail:a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

海鳴りネットワーク :<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

【カタクチイワシ秋生まれ群の漁況予報 (9~12 月)】

山口県日本海沿岸域におけるカタクチイワシ秋生まれ群の漁獲量 (9~12 月の漁獲量) は「平年*を下回る」でしょう。また、シラスの盛漁期は 10 月上旬以降になる見込みです。 (*平年:過去 5 年平均漁獲量)

<予測の根拠>

1) 漁獲量の動向

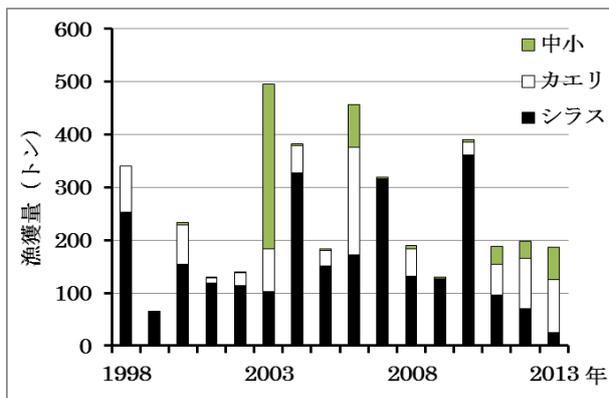
秋生まれ群の漁獲量 (9~12 月の漁獲量) は、シラスの漁獲量が多い年に多くなる傾向があります。2009 年以降シラスの漁獲量が激減しているため、秋生まれ群の漁獲量は 200 トン弱に留まっています (図 1)。

2) 山口県へのシラスの輸送条件

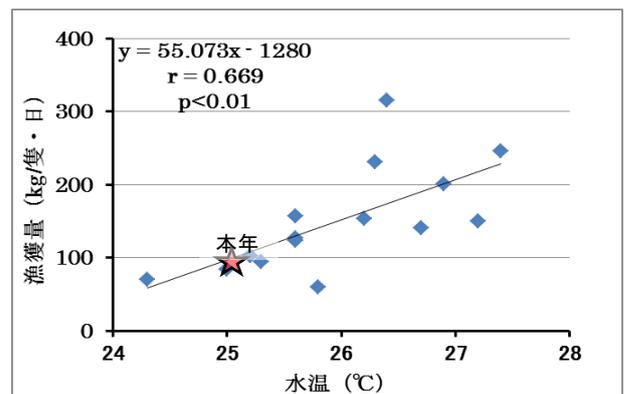
9 月の萩沖の水温が高いとシラスの輸送条件が良く、秋生まれ群の漁獲量 (kg/隻・日) が多くなるという関係があります (図 2)。本年 9 月中旬の平均水温は 25.01°C で近年では低めとなっていますので (図 2)、漁獲量は平年を下回ると予想されます。

3) シラス漁場 (湾内) の形成条件

シラスの盛漁期の漁場水温は 23°C が目安になります。JADE (日本海海況予測システム) によると、山口県沿岸域が 23°C 台になるのは、9 月 26 日以降です。したがって、シラスの盛漁期は 10 月上旬以降になるでしょう。



漁市場におけるカタクチ秋生まれ群漁獲量の経年変化



9 月の萩沖水温とカタクチ漁獲量 (kg/隻・日) との関係